

第7期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

所属名 住民福祉課

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

保険者名	第7期介護保険事業計画に記載の内容				H30年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第7期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
19由良町	①自立支援・介護予防・重度化防止	地域包括支援センターの機能強化のため、地域包括支援センターを中心に、多職種がそれぞれの専門性を発揮し、相互に連携・協働しながら取り組む必要がある。 現状は、多職種による連携・協働については、進んでいると考えているが、社会保障充実分については、現状進んでいない。	①介護支援専門員から受けた相談事例の内容や件数等を整理・分類 ②介護支援専門員を対象とした研修会の実施回数 ③認知症サポーター養成人数	①介護支援専門員から受けた相談事例の内容や件数等を整理・分類 40件 ②介護支援専門員を対象とした研修会の実施回数 2回 ③認知症サポーター養成人数 30人	①介護支援専門員から受けた相談事例の内容や件数等を整理・分析 43件 ②介護支援専門員を対象とした研修会の実施回数 5回 ③認知症サポーター養成人数 39人	◎	少数精鋭で、すべての目標について、達成することができたが、マンパワー不足は否めない。
	②給付適正化	主要5事業について、ケアプラン点検以外については、実施できている。	①認定調査の点検 ②ケアプランの点検 ③住宅改修等の点検 ④縦覧点検・医療費情報との突合 ⑤介護給付費通知	①認定調査の点検 100% ②ケアプランの点検 居宅介護支援事業所すべてに年1回以上 ③住宅改修等の点検 住宅改修及び福祉用具購入 年3件 ④縦覧点検・医療費情報との突合 100% ⑤介護給付費通知 年2回送付	①認定調査の点検 100% ②ケアプランの点検 0回 ③住宅改修等の点検 3回実施 ④縦覧点検・医療費情報との突合 100%実施 ⑤介護給付費通知 2回送付済	△	ケアプラン点検について、マンパワー不足及び担当者の知識不足が否めないため、今年度については、講師先生に依頼し講習会を実施し平成31年度実施に向けての準備を行った。